



千話万来

～3月の指導レター～

第256号～ 2019



株式会社シイビイシー 茂木健志・小玉亜衣

〒379-2121 群馬県前橋市小屋原町1082-3

TEL027-266-6855 FAX027-266-6856

E-mail lcbe@linxcbc.co.jp URL <http://www.linxcbc.co.jp>

日増しに暖かになり、春の風が心地よい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。3月は旅立ちの季節ですね。何年間かのその場所での経験と思い出を胸に、それぞれの道へ進んでいきます。その場所に関わってくれた人々のおかげで、今の自分が出来上がったという、出会いに対する感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。またこれから先、新たな場所へ入っていく人、受け入れる人どちらにとっても新たな出会いであり、これからの関わり方で得るものが変わってきます。見ようとしなければ見えないもの、得ようとしなければ得られないもの、変わろうとしなければ変わらないこともたくさんあります。時の流れに身を任せるのも素敵なことですが、自分の意志で日々を過ごしていけたら、充実感や満足感、達成感が得られるのでは無いでしょうか。人との関わりを大切にしたいものです。

— 社内幹部研修会を行いました(高崎市) —

☆ 会社組織の幹部としての心構え ☆

「これからの社会環境の中、幹部として社会とどう向き合ったら良いのか、また、幹部として会社内においてどう振る舞っていけばいいのか、一般的な事例で自分自身を見つめ直してもらいたい。」との社長の思いにより、ご依頼がありました。社内にいろいろな職種の部署があり、なかなか集まって研修会を出来ずにいたのですが、幹部 18 名に土曜日に出勤してもらい、9:30～11:30まで会場はサンライフ高崎をお借りして行いました。



☆ 世の中の動向を確認 ☆

前半は時代背景や若手社員の傾向、ビジネス環境の変化、受注形態事業の特徴、人それぞれの価値観について、講義や討議、ワークを行いました。皆さん積極的に取り組んで頂き、討議では皆さんの意見を出し合い、ワークも真剣に記入して頂き、密度の濃い研修になりました。

☆ これからのリーダーに求められること ☆

後半は、これからのリーダーに必要な心構えとなる4つのポイントや職場の基礎代謝について、心理的安全性とサーバントリーダーシップについて、セルフケアとラインケアについて、前半と同じく、講義討議、ワークを行いながら進めました。皆さん熱心に研修に取り組んでいただけました。2時間の研修の中で、気づきや意識改革があったと思います。この研修の中から、1つでも現場での仕事に役立てて頂けたら幸いに思います。

☆ 研修の必要性 ☆

役職者たる者こうあるべき、社会人、組織人たる者こうあるべき、すべて出来て当たり前とっていても、良い方向にはなかなか進みません。教育を受けているか、いないかで、仕事の取り組みやすさや成果の大きさは大きく変わってきます。成果を求めるばかりでは無く、育て欲しいのならば、教育の時間を与えることも必要です。



☆「振り返ること」「考えること」「行動する事」が大事 ☆



何事においてもきちんと振り返ることが大事です。

せっかくの経験も、やりっ放しでは効果が半減してしまいます。

行動→行動→行動の繰り返しでは、慣れて同じことは出来るようになりますが、それ以上の成長は見込めません。

成功も失敗も、何事も振り返って次に活かす。これが成長することのポイントです。

いくつになっても、何年経っても、成長することは出来ます。

例え毎日の同じ作業でも振り返る事で深みを増していきます。

今の作業を、今日一日を、この1ヶ月を、この一年を振り返っていますか？

「振り返る事」で気付いたことを「考えて」、次に活かして「行動してみる」これが大事です。

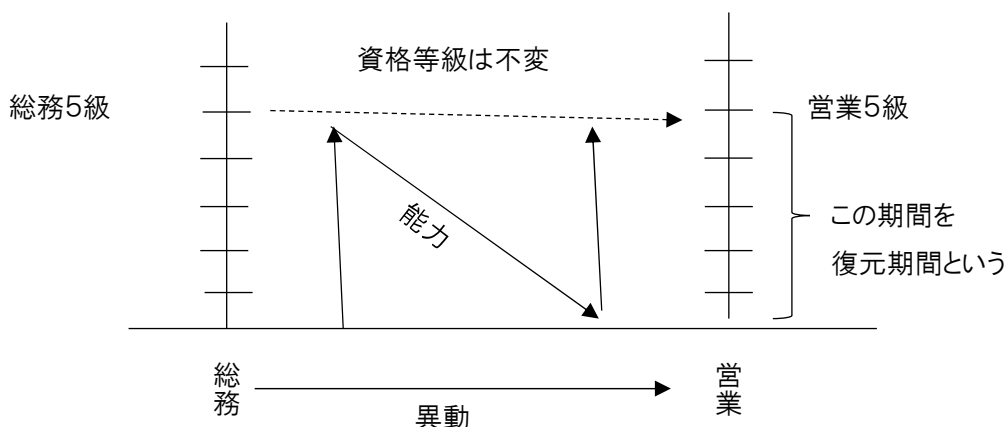
今年一年を振り返って、気付いたことをよく考えて、ぜひ4月からの自分に活かして欲しいと思います。



配置転換後の評価の考え方

➤ 配置転換後は復元期間(1年から1年半)を設ける

1. 成績考課において、復元期間中はレベルを下げて職務基準(職能資格開発)を設定する
2. 職種転換を伴う配転直後の成績考課は、上がるように(少なくとも下がることのないように)基準を設定するよう上司が配慮する。
3. 例えば「総務5級」の者が営業に配転になったと時には、職能資格制度では「営業5級」となる。そこでいきなり「営業5級」に相当するものを求めても、応じられなくて当然。
4. 配転直後の者に対しては、その者に適した基準を設定するよう配慮する。
5. 能力考課において、復元期間中の能力考課は猶予期間とする。(能力考課を実施しない)
6. 能力考課において、異動後は異動教育に全力を傾ける(6ヶ月で修得すべきことも、1ヶ月ごとにやるべきことを明確にしてあげる)
7. 能力考課において、復元期間(1年半)中に復元できないような異動はしない
8. 情意考課において、やる気を失うような異動はしない



※配置転換後に新しい場所で成長してもらうには、評価の配慮と教育のサポートが必要です。